



クライマー Ver3

「くらいまあ」山之上の「登山家（とざんか）」



令和6年8月27日
校長通信（だより）9

最後まで「あきらめず！」に

長い夏休みが終わり2学期がスタートしました。みなさんは、どんな夏休みを過ごしましたか？

1学期の終業式で、「最後のしめくり」が大切というお話をしました。この夏休みには、パリオリンピックがあり、多くの国の選手が頑張った様子がテレビなどで毎日放映されていました。その中で、「最後まであきらめない」ことが、メダルをとることができたり、記録が伸びたり、試合に勝てたりした・・・そういう姿に心から感動をもらいました。

校長先生は、今年は、5年ぶりに「北アルプス」に登りました。北アルプスは、日本の高い山がたくさんあつまった場所で、山に登る人は、一度は行ってみたい所です。長野県～岐阜県～富山県～新潟県にかけて広がり、「中部山岳国立公園」にもなっています。校長先生のふるさとの長野市の実家からも、北アルプスはよく見えます。

今回登った山は、岐阜県で一番高い山です。岐阜県の高山市からもよく見え、形が「笠」に似ていて、名前は、「笠ヶ岳」、高さは、2898mあります。（写真）

登っているときは、本当に苦しくて大変でした。でも、「最後まであきらめない！」ことが、頂上＝（目標：ゴール）へたどり着くのに大切なのだ、と一步一步歩いて、頑張りました。

最後に、頂上に立った時は、頂上からの素晴らしい景色を見て感動しました。同時に、苦しくても、最後まであきらめず、目標に向かって頑張るこ



との大切さも感じました。

笠ヶ岳の頂上のすぐそばに、「笠ヶ岳山荘」という山小屋があります。

実は、この笠ヶ岳山荘というのは、30年前に、2ヶ月間ほど、アルバイトで働いたことのある場所です（写真）。

この笠ヶ岳山荘へは、登山口（山に登り始めるところ）から、なんと8時間以上もかかるのです。

北アルプスには、登山する人がとまったりする「山小屋」がたくさんあり、頂上までの途中にはが何箇所もあったりします。でも笠ヶ岳だけは、8時間歩かないと山小屋（笠ヶ岳山荘）につかない



のです。

北アルプスでも、もっとも急で長い登山道の一つと言われている登山道（笠新道）を登っていきます。（他のルートもあります）

校長先生は、28年前、この笠ヶ岳山荘の前で結婚式をしました。その後、何回か笠ヶ岳に登りました。今年は、23年ぶり、9回目の笠ヶ岳でした。

頂上からは、北アルプスの象徴である「槍ヶ岳（写真右）」、日本で3番目に高い「奥穂高岳」を中心とした穂高連峰が見えます。遠くに富士山や南アルプス、



御岳、乗鞍岳、立山、剣岳といったそうそうたる3000m級の山々が見えます。自然は雄大で、素晴らしい景色を見せてくれますね。

夏休みのいろいろな経験を活かし、2学期も自分らしく、目標を決めて、最後まであきらめずにコツコツと頑張りたいと期待しています。